

広島県

令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要

調査実施期日

令和4年4月19日（火）

調査実施学校数（県内公立学校）等

	調査実施学校数	集計対象者数
小学校第6学年，義務教育学校前期課程第6学年，特別支援学校小学部第6学年	449校	22,755人
中学校第3学年，義務教育学校後期課程第3学年，中等教育学校第3学年，特別支援学校中学部第3学年	239校	20,213人

教科に関する調査の結果

- 小学校は，全ての教科において，平均正答率が全国を上回っている。
- 中学校は，数学において，全国を下回っている（その他は同程度）。

		小学校			中学校		
		国語	算数	理科	国語	数学	理科
平均正答率 (%)	広島県	67	64	66	69	50	49
	全国	65.6	63.2	63.3	69.0	51.4	49.3

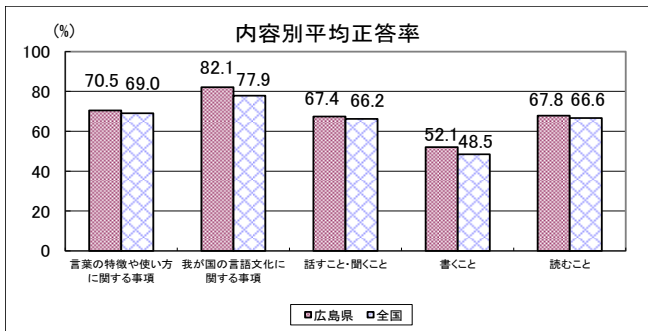
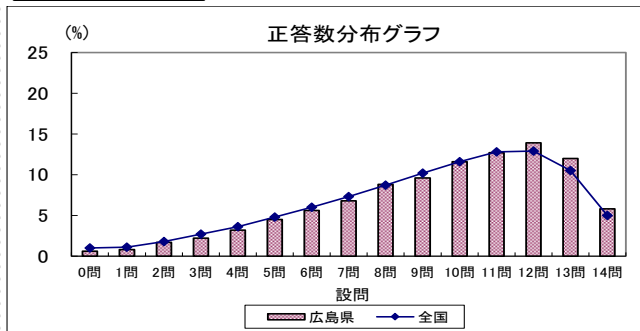
教科に関する問題の調査結果

〔一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。〕

1 小学校 国語

○ 国語については、平均正答率が67%で、全ての内容において平均正答率は全国平均より高い。

国語



正答率上位2問

- 【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する (設問 1一) 86.8% (全国 85.5%)
- 【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する (設問 1三) 85.5% (全国 84.7%)

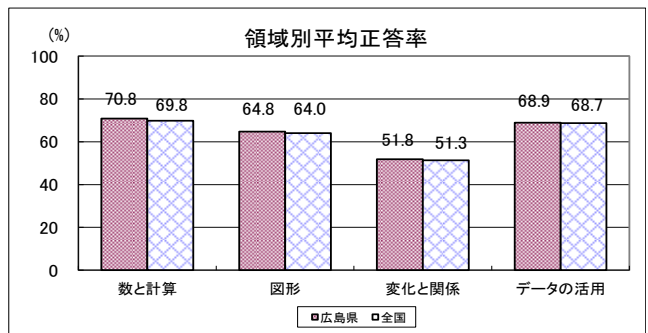
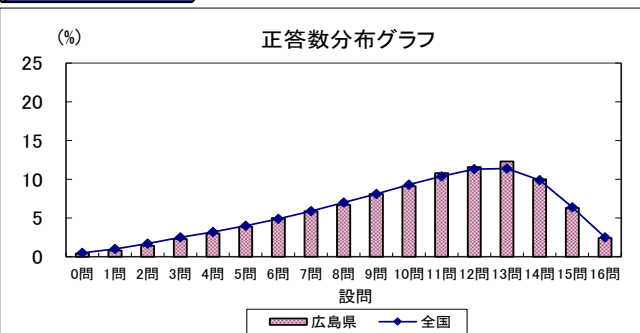
正答率下位2問

- 【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く (設問 3二) 40.8% (全国 37.7%)
- 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、でどのように話すかを書く (設問 1四) 49.4% (全国 47.7%)

2 小学校 算数

○ 算数については、平均正答率が64%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

算数



正答率上位2問

- 1050×4 を計算する (設問 1 (1)) 92.3% (全国 92.4%)
- 長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書く (設問 4 (2)) 83.9% (全国 83.2%)

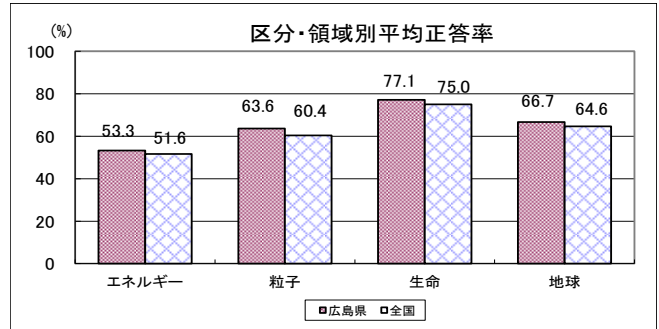
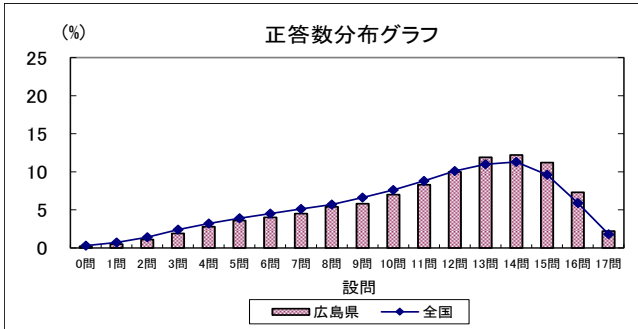
正答率下位2問

- 果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ (設問 2 (3)) 21.5% (全国 21.4%)
- 85×21 の答えが 1470 より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ (設問 1 (4)) 34.9% (全国 34.8%)

3 小学校 理科

○ 理科については、平均正答率が66%で、全ての区分・領域において平均正答率は全国平均より高い。

理科



正答率上位2問

- 見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ
(設問 1 (1)) 93.3% (全国 92.9%)
- 冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ
(設問 4 (1)) 83.7% (全国 82.3%)

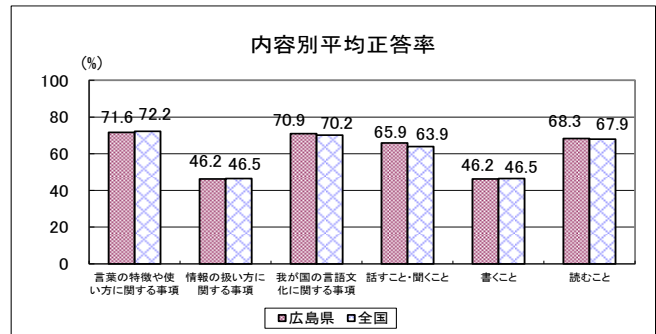
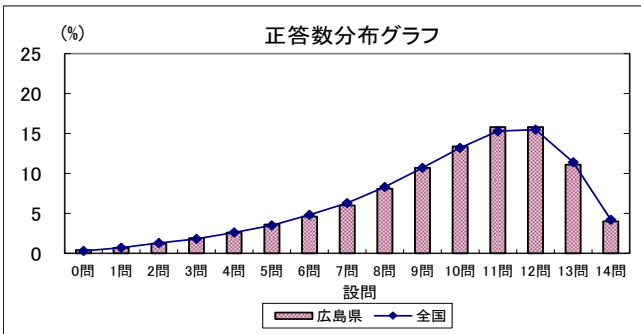
正答率下位2問

- 光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ
(設問 3 (1)) 28.6% (全国 27.8%)
- 問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く
(設問 3 (4)) 38.0% (全国 35.1%)

4 中学校 国語

- 国語については、平均正答率が69%で、内容別では、「我が国の言語文化に関する事項」、「話すこと・聞くこと」、「読むこと」の平均正答率は全国平均より高いが、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の扱い方に関する事項」、「書くこと」の平均正答率は全国平均より低い。

国語



正答率上位2問

- 最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する (設問 4二) 90.4% (全国 90.1%)
- 「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する (設問 3二) 83.2% (全国 84.0%)

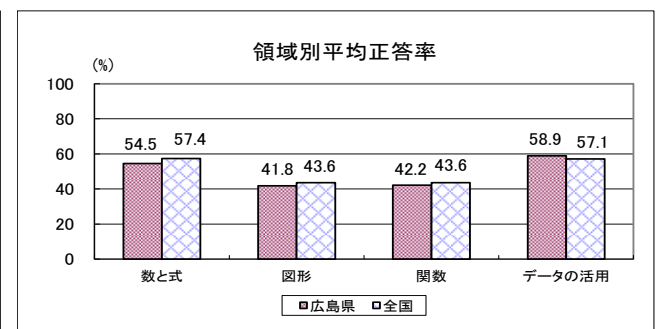
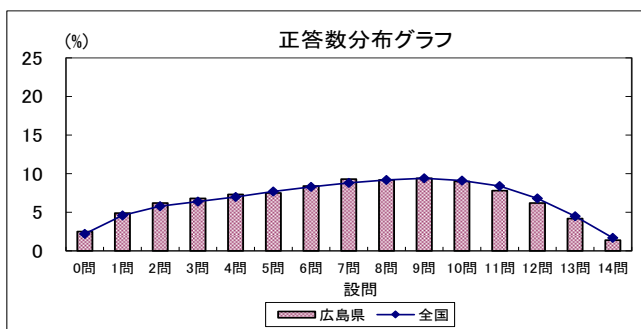
正答率下位2問

- 行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する (設問 4一) 40.6% (全国 39.4%)
- 「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する (設問 3一) 45.5% (全国 52.5%)

5 中学校 数学

- 数学については、平均正答率が50%で、領域別では、「データの活用」の平均正答率は全国平均より高いが、「数と式」、「図形」、「関数」の平均正答率は全国平均より低い。

数学



正答率上位2問

- 容器のふたを投げたときに下向きになる確率を選ぶ (設問 5) 83.5% (全国 83.3%)
- 同じ偶数の和である $2n+2n=4n$ について、 n が9のときどのような計算を表しているかを書く (設問 6(1)) 71.8% (全国 73.8%)

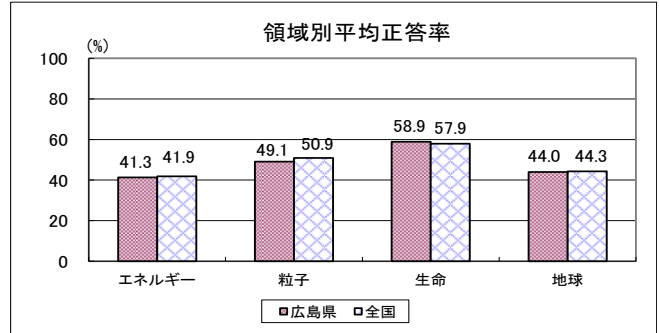
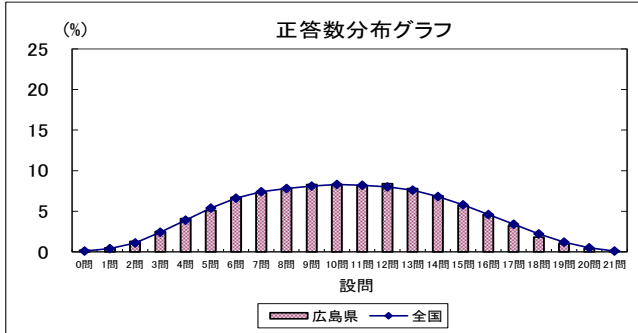
正答率下位2問

- $\angle ABE$ と $\angle CBF$ の和が 30° になる理由を示し、 $\angle EBF$ の大きさがいつでも 60° になることの説明を完成する (設問 9(2)) 10.8% (全国 12.5%)
- 変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ (設問 4) 33.3% (全国 37.9%)

6 中学校 理科

- 理科については、平均正答率が49%で、領域別では、「『生命』を柱とする領域」の平均正答率は全国平均より高いが、「『エネルギー』を柱とする領域」、「『粒子』を柱とする領域」、「『地球』を柱とする領域」の平均正答率は全国平均より低い。

理科



正答率上位2問

- タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を適切に設定した実験操作の組合せを選択する
(設問 1 (2)) 78.4% (全国 78.5%)
- ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する
(設問 4 (1)) 76.1% (全国 74.5%)

正答率下位2問

- おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する
(設問 5 (1)) 12.8% (全国 15.3%)
- 水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおもとを指摘する
(設問 3 (3)) 24.6% (全国 24.8%)